

シンボルの使用及び認証の公表



BSI グループジャパン株式会社

1 認定シンボル/BSI 登録シンボルの使用







- ◇ 認定シンボル/BSI登録シンボルは、BSIに認証登録された組織が利用できるもので、認証登録証を受領後に使用を開始することができます。
- ◇ 認定シンボル（ANAB, UKAS, ISMS-AC, FSSC）を単独で使用することはできません。BSI登録シンボルと併せてご使用下さい。

<認定シンボルの使用代表例>




◆QMS、EMSの使用例

ISO 9001	 <p>FS xxxxx / ISO 9001</p>	<p>* ISO9001 の認証登録番号は、 FM xxxxx、QJ xxxxx のお客様もいらっしゃいます</p>
ISO 14001	 <p>EMS xxxxx / ISO 14001</p>	<p>* ISO14001 の認証登録番号は、 EJ xxxxx のお客様もいらっしゃいます</p>


◆ISMS、ITSMSの使用例 (ISO / JIS Q は、どちらの表記でも可能です)

	ANAB の場合	ISMS-AC の場合	3つ並びの場合
ISO 27001	 <p>IS xxxxx / ISO 27001</p>	 <p>IS xxxxx / ISO 27001</p>	 <p>IS xxxxx / ISO 27001</p>
* ISO27001 の認証登録番号は、IJ xxxxx のお客様もいらっしゃいます *			
ISO 20000	 <p>ITMS xxxxx / ISO 20000-1</p>	 <p>ITMS xxxxx / ISO 20000-1</p>	 <p>ITMS xxxxx / ISO20000-1</p>


◆BCMSの使用例 (ISO / JIS Q は、どちらの表記でも可能です)

	UKAS の場合	ISMS-AC の場合	3つ並びの場合
ISO 22301	 <p>BCMS xxxxx / ISO 22301</p>	 <p>BCMS xxxxx / ISO 22301</p>	 <p>BCMS xxxxx / ISO 22301</p>







◆ EnMS の使用例

	ANAB の場合
ISO 50001	 ENMS xxxxx / ISO 50001

◆ MDQMS の使用例


	UKAS の場合
ISO 13485	 MD xxxxx / ISO 13485

◆ FSSC の使用例



	ANAB の場合	FSSC の場合※
FSSC 22000	 FSSC xxxxx / FSSC 22000	  FSSC xxxxx / FSSC 22000
	3つ並びの場合	
	   FSSC xxxxx / FSSC 22000	

※ 外枠は無いが縦横比含めデザイン通りに使用しなければならない

◆ FSMS の使用例

	ANAB の場合
FSMS 22000	 FSMS xxxxx / ISO 22000


◆ OHS の使用例

	ANAB の場合	ANAB の場合
OHSAS 18001	 OHS xxxxx / OHSAS 18001	 OHS xxxxx / ISO 45001


◆ AEROSPACE の使用例

	UKAS の場合
AS / EN 9100 Series	 FM xxxxx / EN 9100 FM xxxxx / EN 9110 FM xxxxx / EN 9120 <small>* EN 9100 の認証登録番号は、FS xxxxx のお客様もいらっしゃいます。</small>

◆ CSMS の使用例

	ISMS-AC の場合
IEC 62443-2-1	 CSMS xxxxx / IEC 62443-2-1

◆ ISMS クラウドの使用例

	ISMS-AC の場合
ISO 27017	 CLOUD xxxxx / ISO 27017

- ※ 認定シンボルとBSI登録シンボルを並べて使用する場合、外枠をはずすことはできません。
- ※ ISO規格番号に発行年度を明記することも可能です。
- ※ 認証登録番号と規格名の順序および仕切り方（スラッシュ／カンマ／スペースなど）については 決まりはありません。
- ※ ISO規格番号は省略することができます。
- ※ ISO規格番号に替えてマネジメントシステム名（QMS、EMS、ISMSなど）を明記することができます。
- ※ ISO9001 及び ISO14001 認証登録証書、並びに 2019 年 1 月以降に発行された ISO27001 認証登録証書には、IAF マーク（シンボル）が表示されています。IAF マーク（シンボル）は認証登録証書での表示以外の目的で使用できません。

2 認定シンボル/BSI 登録シンボルの使用及び認証の公表の際の注意および使用例

◆ インターネット、パンフレット又は広告、もしくは他の文書などのコミュニケーション媒体に認定シンボル/BSI登録シンボルを使用する場合、及び「ISO9001認証取得」等の表現で、言葉により認証されていることを公表する場合、以下のことを遵守して下さい。

- (1) 認証を受けている範囲の組織（部署/支店等）が認定シンボル/BSI登録シンボルを使用することができます。
- (2) マネジメントシステムが認証されている公表を製品の包装、または付帯情報に用いることができます。
- (3) 認証の範囲が縮小された場合、認証について公表しているすべての広告物を修正しなければなりません。
- (4) いかなる理由であれ、認証の一時停止又は取り消しがなされた場合、すべての広告物での認定シンボル/BSI登録シンボルの使用及び認証についての公表を中止しなければなりません。
- (5) BSIや認証制度に対する社会的評価や信用を損なう方法で認証をアピールしてはいけません。

※ BSI の認証組織様は、個別にお届けしている説明資料に、より詳細に記載されておりますので、そちらをご確認ください。